

## 株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	6月下旬
配当金支払株主確定日	利益配当金 3月31日 中間利益配当金 9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
事務取扱場所 (お問い合わせ先)	〒171-8508 東京都豊島区西池袋一丁目7番7号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-707-696
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店 野村證券株式会社 全国本支店
お知らせ	住所変更、配当金振込指定・変更、単元未満株式買取請求及び単元未満株式買増請求に必要な各用紙及び株式の相続手続依頼書のご請求は、株主名簿管理人の ☎0120-864-490で24時間承っておりますのでご利用ください。
1単元の株式の数	1,000株
単元未満株式の買取	上記株主名簿管理人の事務取扱場所及び同取次所でお取扱いいたします。
本誌掲載記事に関する お問い合わせ	株式会社クイック 社長室 メール info-kabu@919.jp TEL 06-6375-0061 FAX 06-6371-7429

## クイックグループの情報サイト

株式会社クイック	<a href="http://www.919.jp">http://www.919.jp</a>
株式会社クイック 転職×天職	<a href="http://ten-navi.com">http://ten-navi.com</a>
株式会社クイック 採用の方法論	<a href="http://www.919.jp/jingoto/">http://www.919.jp/jingoto/</a>
株式会社クイック 中国室	<a href="http://www.919.jp/cn/">http://www.919.jp/cn/</a>
株式会社クイック 転職実相(社長ブログ)	<a href="http://www.919.co.jp">http://www.919.co.jp</a>
株式会社 アイ・キュー	<a href="http://www.iqiq.co.jp">http://www.iqiq.co.jp</a>
株式会社 ケー・シー・シー	<a href="http://www.kcc-net.co.jp">http://www.kcc-net.co.jp</a>
株式会社 キャリアシステム	<a href="http://www.e-shigoto.co.jp">http://www.e-shigoto.co.jp</a>
株式会社 ITアソシエイツ	<a href="http://www.itss-japan.com">http://www.itss-japan.com</a>
QUICK USA, INC.	<a href="http://www.919usa.com">http://www.919usa.com</a>
上海クイックマイツ有限公司	<a href="http://www.919myts.com.cn">http://www.919myts.com.cn</a>

# 2005 クイックグループ 事業報告書

2005年4月1日から2006年3月31日まで

JASDAQ  
＜証券コード 4318＞

IR情報メール配信サービスのご登録は <https://www.dirnet.jp/4318>

人・未来・・・  
QUICK GROUP 株式会社クイック

QUICK CO.,LTD.

株主のみなさまにおかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
平素より暖かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当連結会計年度（2005年4月1日から2006年3月31日まで）の事業報告書をお届けさせていただきます。

当連結会計年度はデフレ経済からの脱出とともに景況も著しく回復してまいりました。各企業は2007年問題を含め少子高齢化の時代を先取りするように人材採用にはかつてない旺盛な取り組みを行ってまいりました。最近ではバブル期以上といえるような高い求人倍率が続いております。そのような環境の中、これまで引き続き行ってまいりました成長事業への投資、成熟事業の効率化といった両面を追求するなど、グループ全体としての総合力強化に努めてまいりました。その結果、クイックグループは、売上高106億円、経常利益6億5400万円と、過去最高の業績となりました。人材採用がますます重要となる少子高齢化の時代を迎え、更なる飛躍を遂げてまいりたいと思っております。

当グループは「成長のための第二創業期」に向けての中期計画をスタートしております。その2年目である2006年度は、人材ビジネスマーケットの回復感が強い中、質の高いサービスを提供し、グループ間各事業シナジーと内部管理体制の強化を確実に推進し、「成長のための第二創業期」の成長ステップを目指します。

2006年度は連結で売上高115億円（対前年比8.2%増）、経常利益7億2000万円（同10.0%増）の目標を掲げ、さらなる収益性の向上を目指します。2007年問題を目前に控え、深刻な労働力不足が懸念される中、海外からの労働力活用にも大いに注目し、米国と中国での事業を成功させ、企業の労働力確保と雇用の創出に努めるとともに、クイックグループの「世界の人事部」構想に向け大きく前進してまいります。

株主の皆様におかれましては今後ともクイックグループの挑戦にご期待いただきますよう、よろしくごお願い申し上げます。

2006年6月

代表取締役社長  
兼グループCEO  
和納 勉



## 伸びる会社の人財力 (朝日新聞社出版) 株式会社アイ・キュー「日本の人事部」編集部著

「日本の人事部」が書籍になりました。  
『伸びる会社の人財力』朝日出版社より4月8日発売。  
定価1600円+消費税

株式会社アイ・キューが運営する、人事・労務の課題を解決する総合情報サイト「日本の人事部」にて掲載しました、松井道夫氏（松井証券社長）をはじめとする各界のリーダー16名が登場。「人財」に関する考え方を改めてインタビューしたほか、最新データ、人事に関する30の最新キーワードの解説を盛り込み、経営者や人事担当者へ深く情報を提供するだけでなく、働く全ての方へ「自分という人財の活かし方」を考えていただくヒントとなるよう構成しています。

## IR情報メール 配信サービスのご案内

弊社ではインターネットを利用したIR情報メール配信サービスを行っています。是非ご利用ください。  
ご登録はこちら↓  
<https://www.dirnet.jp/4318>



## QUICK JOB FAIR in NY アメリカ留学生のための合同会社説明会

5月26日・27日アメリカに留学中の日本人留学生を対象にした就職説明会の第3弾が行われました。今後もグループ企業間で積極的なコラボレートを行って【世界の人事部】の実現に邁進致します。



## 73名の財産

今年は73名の新社員が入社いたしました

2006年はクイックグループで73名の新しい仲間を迎え入れました。人材ビジネスを生業としている我がグループはまさに「人材」が最大の財産。将来のクイックグループの柱に育ててくれることを期待しています。

## 株主の皆様へ

心ばかりの品物をお送りいたします

毎年株主の皆様には北海道、小樽の地、ザ・グラス・スタジオよりガラス細工の品物をシリーズでお送りしています。今年は写真の箸置きのセットをお届けさせていただきます。



## 当連結会計年度は過去最高の業績。 人材ビジネス業界のリーディングカンパニーとして躍進してまいります。

### Q1 まずはじめに、 当連結会計年度の総括をお願いします。

当連結会計年度の人材ビジネスマーケットは、上半期は不透明な景気状況を反映して、求人市場は伸び悩んでいました。しかし下半期より企業の新卒採用意欲が高まるなど、当初の計画を大幅に上回る業績となり、年間予算を達成いたしました。その結果、クイックグループの連結売上高は106億円(対前年比:11.8%増)、経常利益6億5400万円(対前年比:19.8%増)となり、過去最高の業績を達成いたしました。

### Q2 中長期戦略とはどのようなものですか。

まずクイックグループの経営理念・事業理念を述べたいと思います。

#### 経営理念

「関わったすべての人がハッピーになれる会社を目指します」

この言葉には、従業員の幸せ、家族の幸せ、取引先の幸せ、求職者の幸せ、読者の幸せ、株主の幸せが追求できる会社でありたいという思いが込められています。

#### 事業理念

「私たちは人材・情報ビジネスを通じて社会に貢献します」

人材ビジネス、情報ビジネスを中心とした多角化ということを意味します。経営の4大資源(ヒト、モノ、カネ、情報)に貢献するビジネスです。このビジネスを進化させ多角化する中、社会に貢献する企業として位置づけています。



次に中長期ビジョンを述べさせていただきます。

#### 長期クイックグループビジョン

- 日本の人事部から世界の人事部へ
- グローカル<sup>※1</sup>企業として大きく羽ばたきます  
日本でのローカル展開と世界へのグローバル展開

#### 中期経営目標2006年から2007年にかけて

- 長期ビジョンの実現に向けた事業の構築と内部管理体制の強化
- 収益の向上(連結経常利益10%を目指す)
- 売上高目標 2006年度115億円 2007年度130億円

#### 基本事業戦略

- 人材紹介事業・アウトソーシング事業への積極的な投資と成長
- 情報出版事業の媒体力強化と日本国内向けローカル展開
- リクルーティング事業の進化成長  
ソリューション営業とリテール営業への強化
- ネット事業を活用した人材ビジネス支援サービスの開発、強化
- 海外事業の展開の強化と国内事業との連携

### Q3 それでは来連結会計年度の 経営方針についてお聞かせください。

#### 第27期経営方針 — 企業成長と管理体制の強化

##### 第27期の基本目標

- 第二創業の成功と成長を勝ち取ること  
成長事業への投資、既存事業のリストラクチャリングをおこなってまいります。
- 内部管理体制の強化  
「法令順守」の徹底および「内部牽制体制」の強化に努めてまいります。
- 利益を重視した事業戦略  
価格決定権を持つ事業を目指し、収益の大幅な確保を追求してまいります。

### Q4 各事業別の計画について お聞かせください。

ここでは事業セグメントごとに今期の目標戦略を述べてまいります。

#### リクルーティング広告事業

広域でのネット求人の一般化、紙媒体の後退、エリア限定の求人誌の拡大など大きく媒体が変化しております。株式会社クイックリクルーティング事業本部は、当連結会計年度からはっきりとコンサルティングを中心とした提案型のソリューション営業と、コストを重視したリテール(地域密着型、低価格媒体)の営業とに分化させてまいりました。関東地区での営業所展開また関西地区での株式会社クイック・エリアサポートの営業所展開などに、その成果が現れてまいりました。引き続きエリア営業の強化とリクルーティング事業本部のコンサルティング営業力の強化、またクライアントの満足度の高い商品開発を行ってまいります。

#### 人材サービス事業

株式会社クイック人材紹介事業本部は3年前より強化してまいりました事業のインフラ整備(ホームページ、登録システムなどの整備)も当連結会計年度から第二期に入り大きく強化してまいりました。引き続き登録者の大幅増を勝ち取るために投資してまいります。一方では人材の確保と強化を最優先課題としてまいります。

株式会社キャリアシステムは当連結会計年度も人材派遣、アウトソーシングを中心とした事業を引続き強化してまいります。エンジニア派遣、建築技術者の派遣、パソコンセットアップ派遣、医療スタッフ派遣など付加価値の高いニッチな派遣、アウトソーシングを特色としてまいりました。来連結会計年度は中国事業も加え、日中間の人材サービスを強化、また紹介予定派遣であるトライアル雇用の営業を強化してまいりたいと思います。

海外事業といたしましては、QUICK USA, INC.は更なる収益貢献を目指してまいります。一方当連結会計年度にトライしました日本国内事業と連携した「QUICK JOB FAIR in NY」を成功させ、他の競合他社に打ち勝ってまいります。また米国での拠点展開を視野に入れた活動を行います。

上海クイックマイツ有限公司は収益貢献をすると共に上海での紹介事業の倍増を目指し、また日中間の人材紹介事業も成功させてまいりたいと思います。

#### 情報出版事業

株式会社ケーシーシーは情報出版事業として、この3年間増収増益を実現してまいりました。当連結会計年度はネットとの連動を目指した媒体へのトライをするなど大幅にリニューアルを実施いたしました。来連結会計年度は一部黒字化の達成できていない地域の強化と、来年度以降のローカル展開のため競合に打ち勝つ媒体作りをいたします。

#### IT事業

株式会社アイ・キューは、メニュー細分化により成長した「人材バンクネット」の事業を、地方強化策などにに基づき、維持強化してまいります。また「日本の人事部」サイトの認知度向上につとめ、そこで得た情報を元に、次の自社商品開発につなげてまいります。

最後に管理体制についてお話をさせていただきます。引続き管理体制の強化をいたします。クイックグループが真に上場企業として価値ある企業かどうか、今試されております。今まで以上の内部牽制、情報処理体制、企業会計体制が必要となってまいります。今年度は基幹システムもすべて稼働いたします。そしてコンプライアンスの一環として社員の法令順守はもちろんのこと、個人情報の保護管理体制、監査体制の強化に取り組んでまいります。

### Q5 最後に株主の皆様 メッセージをお願いいたします。

私達は、株主様に対する利益還元について重要な経営課題と位置づけ、連結当期純利益の30%以上維持に努めております。ホームページやメール配信などを活用し、より早く当社の情報を株主様にお届けできるよう、IRも強化してまいります。まさに今、クイックグループが社会的に価値ある企業として成長し、人材サービス業界のリーダーとして社会貢献すべき時代を迎えたと考えております。株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

※1 グローカル:グローバル(global)とローカル(local)からの造語。国境を越えた地球規模と草の根の地域支店で様々な問題を捉えていこうとする考え方。

## リクルーティング広告事業

株式会社クイックリクルーティング事業本部、株式会社クイック・エリアサポート

## リクナビ

リクルーティング広告事業においては、顧客企業から様々な人材採用ニーズを聞き取り、顧客が必要とする各種広告掲載等を企画提案しております。また、当事業は当社グループにおける中核事業として位置付けられ、当事業を通じて構築された顧客ネットワークおよび人材採用等に関する採用支援ノウハウは、当社グループの各事業における営業基盤の拡大にも寄与しております。

業績につきましては、昨年に引き続き新規顧客の開拓に注力してまいりました。また東京エリアにおきましては、アルバイト・パートおよび特定地域に特化した低価格媒体を中心とするリテールマーケットの開拓に積極的に取り組んでまいりました。これに加え、景気回復に伴う今後の人材確保に向け、大企業をはじめ中堅企業に至るまで積極的な新卒採用意欲が高まり、新卒者向けネットメディア商品を中心に広告取扱高が大幅に増加し、昨年を上回る売上を計上することができました。なお、平成17年4月1日付で会社分割を行い、大阪エリアにおけるリテールマーケット部門を、新たに設立した連結子会社、クイック・エリアサポートに承継いたしました。

以上の結果、売上高は5,282百万円(前年同期比2.4%増)、営業利益は798百万円(同5.7%減)となりました。



タウンワーク

## 人材サービス事業

(株)クイック人材紹介事業本部、(株)キャリアシステム、QUICK USA,INC.、上海クイックマイツ有限公司、(株)ITアンシエイツ

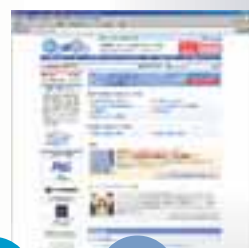
**人材紹介事業** 企業の求人ニーズに対し、登録された転職希望者をマッチングさせる形態の、登録型人材バンクとして事業を行っております。前期から積極的に取り組んでまいりましたオフィスファシリティの充実、コンサルタントの強化、ホームページの恒常的改良による転職希望者への情報インフラ整備などが進み、登録者数の増加が図られ、売上高は前期を71.1%上回りました。

**アウトソーシング事業** 建築・土木等の設計および施工管理業務等の請負を主力として、人材派遣、紹介予定派遣を行っております。昨年に引き続き東海地区におけるコンピュータ関連、修理のカスタマーサポート業務の派遣売上が拡大しました。また、保守メンテナンス業務へのシルバー層の派遣や製造業への派遣(研究・開発職)も順調に推移しました。

**海外事業** QUICK USA,INC.(NY)においては、紹介、派遣業務共に引き続き堅調に成長いたしました。中でも春・秋に開催しました米国留学生向けの「QUICK JOB FAIR in NY」は大好評を得、今後も日米の雇用情報提供の橋渡しを行ってまいります。また、上海クイックマイツ有限公司も単年度黒字を実現しました。高級人材の紹介や人事コンサルティング業務も堅調に成長いたしました。

**人事業務コンサルティング** 当社は、経営・組織・人事に関するコンサルティング業務を行っており、企業の組織構築や人材活用のソリューションに対するコンサルティングや各種人材サービスを提供しております。

以上の結果、人材サービス事業は、売上高は2,681百万円(前年同期比33.9%増)、営業利益は137百万円(同135.1%増)となりました。



## 情報出版事業

株式会社ケー・シー・シー

## ジョブステ



結婚賛歌

情報出版事業においては、各種生活情報誌の広告募集および出版の業務を行っております。北陸3県(石川県、富山県、福井県)と新潟県において、宅配フリーペーパー「金沢情報」等、オフィス向けフリーペーパー「a・haha」、求人情報メディア、住宅情報誌「マイホームいしかわ」、プライダル情報誌「結婚賛歌」等、カテゴリ別の情報誌を発行し、地域密着型の事業を展開しております。

業績につきましては、昨年3月に富山県第2の都市、高岡市に営業所を開設し、「富山情報」内に高岡ページをレギュラー化。新たなマーケットを取り組むチャレンジを行い、石川・富山を始めとする既存顧客の高岡エリアにおけるニーズを獲得し、「富山情報」の内容充実・業績向上に結びついております。

また、月刊の求人情報誌をインターネット完全連動型求人メディア「ジョブステ」として新創刊させ、ネット社会に対応する媒体となり、応募効果向上という形で顧客に歓迎されております。

以上の結果、売上高は2,065百万円(前年同期比12.0%増)、営業利益は171百万円(同55.7%増)となりました。

## IT関連事業

株式会社アイ・キュー

IT関連事業においては、人材紹介会社の集合サイト「人材バンクネット」の企画・運営を主力として、インターネット関連のコンテンツ企画・制作・運営等を行っております。

「人材バンクネット」は、各人材紹介会社が当サイトに参画することにより各種サービスを受け、その対価として一定の参画料を徴収しております。当該事業は、前述の人材紹介事業における登録者増加の一翼も担っております。当該事業は連結子会社株式会社アイ・キューにおいて行っております。

業績につきましては、主力事業の「人材バンクネット」が好調に推移しました。参画メニューを細分化した施策が功を奏し、社数も200社を越え売上が拡大いたしました。また、景況感の向上に伴い各種インターネット広告等の取扱いが伸びました。

以上の結果、売上高は604百万円(前年同期比19.9%増)、営業利益は82百万円(同233.8%増)となりました。



人材バンクネット

## 決算概要（連結）

### 貸借対照表（単位：百万円）

資産の部	当期	前期
	平成18年3月31日現在	平成17年3月31日現在
流動資産	3,092	2,765
現金及び預金	1,410	1,156
受取手形及び売掛金	1,328	1,174
有価証券	121	227
繰延税金資産	104	85
その他	132	127
貸倒引当金	△5	△6
固定資産	1,376	1,374
有形固定資産	756	778
建物及び構築物	440	461
土地	285	285
その他	30	31
無形固定資産	97	139
投資その他資産	523	456
投資有価証券	91	94
繰延税金資産	112	125
その他	339	268
貸倒引当金	△19	△32
資産合計	4,469	4,140

負債の部	当期	前期
	平成18年3月31日現在	平成17年3月31日現在
流動負債	2,109	1,869
買掛金	899	859
④ 短期借入金	139	75
③ 1年以内返済予定長期借入金	134	139
未払法人税等	223	161
賞与引当金	172	148
その他	539	485
固定負債	317	448
③ 長期借入金	130	265
退職給付引当金	60	57
役員退職慰労引当金	124	124
その他	2	2
負債合計	2,426	2,318
少数株主持分	5	4
資本の部		
資本金	349	337
資本剰余金	270	258
利益剰余金	1,482	1,235
その他	△64	△13
資本合計	2,037	1,817
負債、少数株主持分及び資本合計	4,469	4,140

### 損益計算書（単位：百万円）

	当期	前期
	平成17年4月1日～平成18年3月31日	平成16年4月1日～平成17年3月31日
売上高	10,633	9,509
売上原価	6,175	5,827
売上総利益	4,457	3,681
販売費及び一般管理費	3,830	3,156
営業利益	626	524
営業外収益	39	37
営業外費用	12	16
経常利益	654	546
特別利益	3	0
特別損失	20	17
税金等調整前当期純利益	637	529
法人税、住民税及び事業税	295	266
法人税等調整額	△6	△6
少数株主損益	△0	0
当期純利益	347	270

### キャッシュ・フロー計算書（単位：百万円）

	当期	前期
	平成17年4月1日～平成18年3月31日	平成16年4月1日～平成17年3月31日
税金等調整前当期純利益	637	529
その他	18	103
小計	655	632
法人税等の支払額	△234	△271
その他	△6	△7
営業活動によるキャッシュフロー	415	353
投資活動によるキャッシュフロー	14	△74
財務活動によるキャッシュフロー	△197	△211
現金及び現金同等物に係る換算差額	4	1
現金及び現金同等物の増加額	237	65
現金及び現金同等物の期首残高	1,269	1,203
現金及び現金同等物の期末残高	1,506	1,269

※ 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しています。

## 決算概要（個別）

### 貸借対照表（単位：百万円）

資産の部	当期	前期
	平成18年3月31日現在	平成17年3月31日現在
流動資産	1,790	1,879
現金及び預金	735	699
受取手形及び売掛金	747	719
有価証券	121	227
繰延税金資産	64	55
その他	119	177
固定資産	1,400	1,302
有形固定資産	275	297
建物及び構築物	127	146
土地	134	134
その他	13	16
無形固定資産	10	14
投資その他資産	1,114	990
投資有価証券	91	94
① 関係会社株式	653	616
繰延税金資産	106	85
その他	379	221
② 貸倒引当金	△116	△28
資産合計	3,190	3,182

負債の部	当期	前期
	平成18年3月31日現在	平成17年3月31日現在
流動負債	1,258	1,225
買掛金	762	732
短期借入金	46	55
1年以内返済予定長期借入金	64	69
未払法人税等	99	74
賞与引当金	117	106
その他	168	188
固定負債	179	251
長期借入金	58	123
退職給付引当金	—	7
役員退職慰労引当金	120	120
負債合計	1,437	1,477
資本の部		
④ 資本金	349	337
④ 資本剰余金	270	258
利益剰余金	1,198	1,115
⑤ 自己株式	△69	△9
資本合計	1,753	1,705
負債及び資本合計	3,190	3,182

### 損益計算書（単位：百万円）

	当期	前期
	平成17年4月1日～平成18年3月31日	平成16年4月1日～平成17年3月31日
売上高	5,559	5,507
売上原価	3,365	3,477
売上総利益	2,193	2,029
販売費及び一般管理費	1,906	1,710
営業利益	286	319
営業外収益	96	66
営業外費用	8	11
経常利益	373	373
特別利益	3	—
①② 特別損失	118	16
税金等調整前当期純利益	258	356
法人税、住民税及び事業税	109	143
法人税等調整額	△32	△2
当期純利益	181	215
前期繰越利益	68	51
自己株式処分差損	—	0
中間配当額	38	37
当期末処分利益	211	229

### 利益処分計算書（単位：百万円）

	株主総会承認日 平成18年6月23日	株主総会承認日 平成17年6月24日
	当期末処分利益	211
利益配当金 (1株につき)	76	47
役員賞与	4円(普通配当)	5円(普通配当)
別途積立金	18	13
次期繰越利益	50	100
	67	68

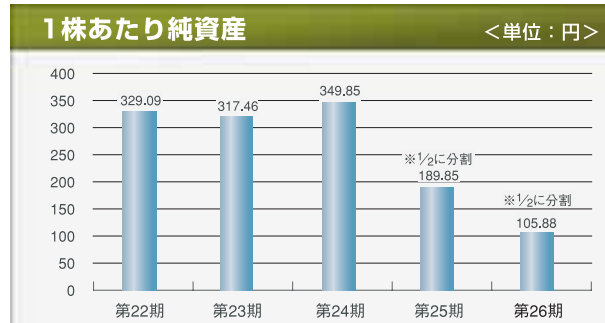
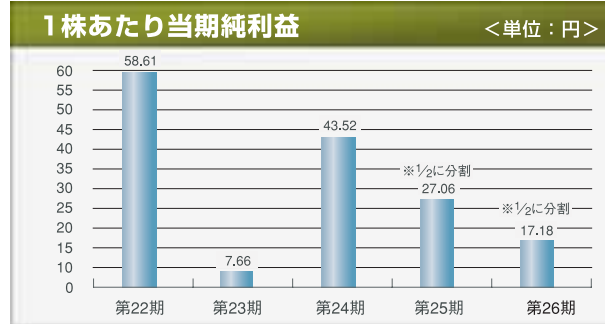
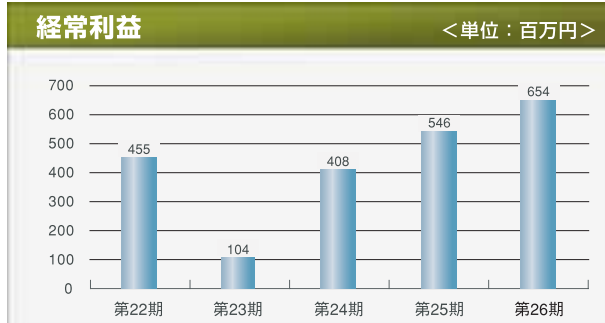
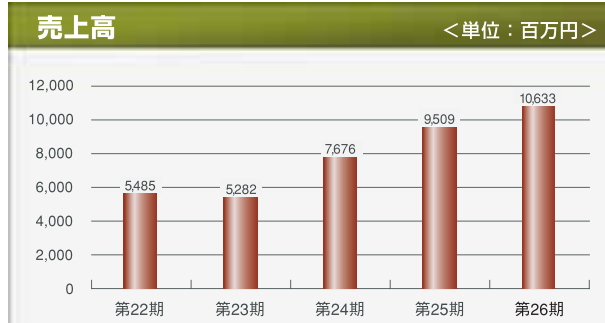
### ポイント解説

- ① 関係会社株式特別損失（関係会社株式評価損）  
（株）クイック・エリアサポートに対し出資を実施しました。（株）ITアンソニエイツ株式の評価損を計上しました。
- ② 貸倒引当金特別損失（貸倒引当金繰入額）  
子会社に対する長期金銭債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込み額を計上しております。
- ③ 有利子負債合計  
借入金の返済が進み404百万円（前年同期比15.6%減）となりました。
- ④ 資本金/資本剰余金  
新株予約権の行使による増加です。
- ⑤ 自己株式  
2月14日付で固定価格取引による自己株式の買付けを実施しました。

※ 当社は平成16年11月19日（効力発生日）をもって、1/2の株式分割を実施しております。  
平成17年8月19日（効力発効日）をもって、1/2の株式分割を実施しております。  
平成17年12月9日に、1株につき2円の中間配当を実施いたしました。

## 決算概要（連結）

### 業績推移



※ 当社は平成16年11月19日(効力発生日)をもって、1:2の株式分割を実施しております。  
平成17年8月19日(効力発効日)をもって、1:2の株式分割を実施しております。  
平成17年12月9日に、1株につき2円の中間配当を実施いたしました。

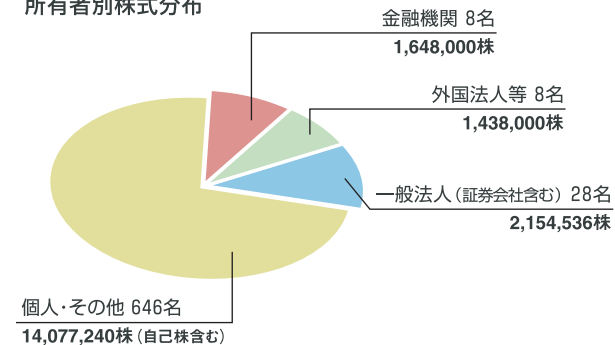
## 株式の状況（平成18年3月31日現在）

発行する株式の総数	40,000,000株
発行済株式の総数	19,317,776株
株主数	690名

### 大株主の状況（上位10名）

株主名	持株数	持株比率
和納 勉	4,824,152	24.9%
(有)アトムプランニング	1,368,416	7.0%
中島 宣明	1,148,304	5.9%
クイック従業員持株会	978,112	5.0%
ノザン・トラスト・コーポレーション・イン・アトランティック・ステーツ	781,000	4.0%
日本マスタートラスト信託銀行(株)信託口	621,000	3.2%
倉地 国明	565,000	2.9%
大善 彰総	560,000	2.8%
大善 磨世子	549,000	2.8%
イチイビ・シー・パ・ソクビ・エル・シー・アカウント・トラスティ・システム・ソルーションズ	438,000	2.2%

### 所有者別株式分布



## 会社データ（平成18年3月31日現在）

商号	株式会社クイック
英文社名	QUICK CO.,LTD.
設立	昭和55年9月
事業内容	総合人材サービス業
資本金	349,733,102円
従業員数	393名 (臨時雇用者除く)
所在地	〒531-0071 大阪市北区中津1-11-1 中津センタービル TEL 06-6375-0061 FAX 06-6371-7429
事業所	東京、横浜、名古屋、大阪、金沢、NY、上海他
取引先	全国主要企業70,000社
連結子会社	株式会社アイ・キュー 株式会社ケー・シー・シー 株式会社キャリアシステム 株式会社クイック・エリアサポート 株式会社ITアソシエイツ QUICK USA,INC. 上海クイックマイツ有限公司

## 役員の状況（平成18年3月31日現在）

代表取締役社長	和納 勉
専務取締役	中島 宣明
常務取締役	藤原 功一
取締役	中井 義貴
取締役	池田 友之
取締役	平田 安彦
監査役（常勤）	大森 清作
監査役	村尾 考英